

白鳥誠 市政レポート Vol.92



発行：千葉市議会議員 白鳥誠事務所

〒266-0033 千葉市緑区おゆみ野南2-97-9 TEL.043-293-7130 FAX.043-307-4882

E-mail : info@m-shiratori.jp URL : www.m-shiratori.jp

令和5年 9月定例会 (9月6日～10月3日)

令和5年第3回定例会では、令和4年度決算議案について審議が行われ、賛成多数で認定されました。市民が安心する市政運営は、安定した財政のもとに行われます。16年前、私が初めて市議会に挑戦したとき、「千葉市を第二の夕張市にしない」ことを訴えました。当時、市の借金残高が急増しており、収入に占める借金返済の割合は高く、危機的な状況にあることを認識している議員・職員・市民の方はほとんどいませんでした。私は、議員になった初年度に、当時の市長に対し、財政危機宣言を出し、市民の皆さんに千葉市の財政が非常に厳しい状況にあることをきちんと説明し、財政再建を早急に進めることを訴えました。その後誕生した熊谷市長によってH21年度に「脱財政危機宣言」が出され、H29年度に解除されるまでの間、財政健全化が優先的に進められてきました。危機宣言が解除され、千葉市の台所事情は、一時からは大分良くなり危機的な状況が去ったものの、財政健全化は道半ばです。常に、財政健全化を意識していなければ、すぐに元に戻ってしまいます。千葉市の財政を監視していくためには、多くの市民のみなさんが常に市の財政実態を把握していることが大事です。特に高齢化が進み人口減少が進む時代には、お金の使い方が極めて重要です。もちろん、多くの市民が望み借金が増えても行わなければならないこともあります。逆に、望んでもできないこともあります。この二つを見極めることが大事であり、今後市民の安全・安心を支える市政運営を続けていくためには安定した財政が大前提です。

千葉市では、長期化する感染症や物価高騰への対応として、市民の健康と暮らしを守るとともに、地域経済の回復を図る取組みを実施しています。

今号では、主に現在行っている物価高騰対策・R4年度決算について報告します。

千葉市で現在行っている物価高騰対策

千葉市生活応援キャンペーン

10月地域経済支援対策



物価高騰の影響を受けている市民生活を支援するとともに、市内消費を喚起し地域経済を活性化するため、キャッシュレス決済での支払額を対象にポイント還元を行う「千葉市生活応援キャンペーン」を10月1日から実施しています。市内の対象店舗(小売店、飲食店、サービス業)において、対象となるキャッシュレス決済をご利用

された場合、支払額の最大10%をポイント還元するキャンペーンです。

実施期間：令和5年10月1日(日曜日)～10月31日(火曜日)

※キャンペーン期間に関わらず、予算額(10億円)に到達次第、終了です。

対象決済：AEON Pay(イオンペイ)、auPAY、d払い、PayPay(ペイペイ)、楽天ペイ

対象店舗：千葉市内に所在し、対象の決済サービスを導入している店舗。(店頭でキャンペーンポスターを掲示しています。)

ただし、店舗の意向により、本キャンペーンの対象外となる店舗がありますので、各店舗に直接ご確認ください。

キャンペーン期間中の付与上限額

キャッシュレス決済事業者ごとの上限額は5,000円相当、1決済につき1,000円が上限。

低所得世帯の方への給付金支給

住民税非課税世帯等の皆様に対し、給付金を支給。
給 額：1世帯あたり30,000円
支給日：令和5年7月19日～順次

子育て世帯の方への給付金支給

未就学児を含む高校生世代までの児童を養育する世帯の皆様は物価高騰による影響を軽減するため、給付金を支給。
支給額：児童1人あたり10,000円
支給日：令和5年8月29日～順次

低所得の子育て世帯の方への給付金支給

物価が高騰している中で、低所得の子育て世帯の皆様は生活を支えるため、給付金を支給。
支給額：児童1人あたり50,000円
支給日：令和5年5月23日～順次

学校給食費等の高騰分を市が負担

公立小中学校や保育所、幼稚園等を対象に、保護者の皆様の食料費高騰分の負担を軽減できるよう、市が負担。
市の負担：1食あたり16～23円(令和5年4月～令和6年3月)

中小企業者への支援

電気・ガス等のエネルギー価格をはじめとする物価高騰の影響を受ける中小企業の皆様を対象に、支援金を支給。

支給額：一律100,000円
申請期間：令和5年8月25日～12月15日



福祉施設への支援

高齢事業所、障害事業所、助産所、民間保育施設などの皆様を対象に、光熱費などの負担増分を支援。
対象者：訪問事業所、助産所、民間保育施設等
支援額

訪問事業所・助産所：1施設あたり 25,000円、
車両1台あたり6,000円
訪問入浴事業所：1施設あたり 25,000円、車両
1台あたり27,000円
通所リハビリテーション等：1施設あたり300,000円
※小規模施設は100,000円
生活支援ハウス：定員1人あたり25,000円
民間保育施設：児童1人あたり2,700円
民設民営子どもルーム：児童1人あたり600円

公共交通事業者等への支援

バスやタクシー等の公共交通事業者等の皆様を対象に、燃料費高騰の中、安定した交通サービスを維持するため支援金を支給。
燃料費支援：保有車両数に応じ、燃料費負担増に対する支援金を給付。
運転手養成支援：従業員等の免許取得のために貸付等をした教習費用の1/2を交付。

畜産農家の方への支援

1, 配合飼料支援給付金
対象者：市内畜産農家
給付金：令和5年度の配合飼料
契約数量1tあたり600円
申請開始：令和5年7月20日から
2, 粗飼料支援給付金
対象者：成牛を飼養する市内畜産農家
給付金：成牛1頭あたり5,000円
申請開始：令和5年7月20日から



令和4年度決算の概要

R4年度一般会計決算状況 (対前年度比較)

(単位：百万円)

	令和4年度	令和3年度	増減額	増減率(%)
予算現額	579,913	563,774	16,139	2.9
歳入決算額 (A)	529,859	509,112	20,747	4.1
歳出決算額 (B)	522,986	502,670	20,316	4.0
形式収支 (C)=(A)-(B)	6,873	6,442	431	6.7
翌年度へ繰り越すべき財源* (D)	1,308	3,463	△2,155	△62.2
実質収支 (C)-(D)	5,565	2,979	2,586	86.8

*年度内に事業を完了させることが不可能となった場合などに翌年度において使うお金

令和4年度決算の概要

◎一般会計・歳入（主な内訳・対前年度増減）

（単位：億円）

	令和4年度	令和3年度	増減額
○市税	2,054	1,999	55
主な内訳			
●個人市民税	939	912	27
●法人市民税	140	140	0
●固定資産税	706	687	19
○繰入金	72	26	46
主な内訳：財政調整基金繰入金*1	35	0	35
○国庫支出金	1,228	1,263	△35
主な内訳			
●子育て世帯臨時特別給付金支給事業費収入	0	146	△146
●価格高騰緊急支援給付金事業費収入	55	0	55
●新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金収入	76	39	37
●新型コロナウイルスワクチン接種関連収入	126	109	17
●生活保護費収入	266	260	6
○県支出金	282	240	42
主な内訳			
●新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金収入	37	18	19
●障害者介護給付費等収入	46	43	34
○市債	595	471	124
主な内訳			
●建設事業債*2	461	290	171
●臨時財政対策債*3	134	181	△47
○諸収入（中小企業金融対策預託金収入等）	266	265	1
○地方消費税交付金	247	236	11
○地方交付税*4	209	241	△32
○他	346	350	△4
合 計	5,299	5,091	208

*単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

*1 新庁舎建設などのため、財政調整基金（地方公共団体の預金）を取り崩す。

*2 新庁舎建設などの市債発行により、約170億円前年より増

*3 財源不足補てんのために国から発行を認められる市債。国が地方の財源不足を補てんするために現金で支給されることになっている地方交付税（*4）のうち、国の財源不足のために現金で支給されない分は臨時財政対策債として市債発行が認められる。返済金は後年度、国から支給されることとされている。

千葉市財政の健全化状況

○実質公債費比率（収入に占める借金返済の割合） 令和4年度 …… 10.6% R3年度 …… 11.2% 前年度増減 …… △0.6P

○将来負担比率（借金残高の収入に対する割合） 令和4年度 …… 125.0% R3年度 …… 116.0% 前年度増減 …… +9P

○市債残高（全会計） 令和4年度 …… 9,718億円 R3年度 …… 9,626億円 前年度増減 …… +92億円

うち臨時財政対策債（国が地方の財源不足を補てんするために現金で支給されることになっている地方交付税のうち、国の財源不足のために現金で支給されない分は臨時財政対策債として市債発行が認められる。返済金は後年度、国から支給されることとされている。）

令和4年度 …… 2,442億円 R3年度 …… 2,435億円 前年度増減 …… +7億円

財政健全化と積極的な財政運営の両立を！

令和4年度の決算の特徴としては、「実質収支の確保」「財政健全性の維持」「新型コロナウイルス感染症及び物価高騰への対応」が挙げられます。財政健全化については、市債残高が新庁舎建設の影響などにより12年ぶりに増加したものの収入に占める借金返済の割合—実質公債費比率は前年より0.6P減少しており、財政健全化は維持していると言えます。しかしながら、この比率には、臨時財政対策債の発行による影響（増え続ける臨時財政の残高・返済額）は含

まれておらず、財政運営は依然として厳しい状況にあります。今後の人口減少・高齢化の進展・市有施設の老朽化等の影響によるきびしい財政環境が見込まれ、物価高騰への対応等、今後の市財政のかじ取りが問われます。地域経済活性化と生活支援のための積極的な財政運営（タイムリーな事業執行等）が求められています。私は、これまで財政健全化をスピーディに進めることを求めてきましたが、財政健全化路線はとりつつも、積極的に必要な事業を行うことが重要と考えます。私は、そのための財政運営と、さらなる資産経営の推進・事業の厳選を求めてまいります。

◎一般会計・歳出（主な内訳・対前年度増減）

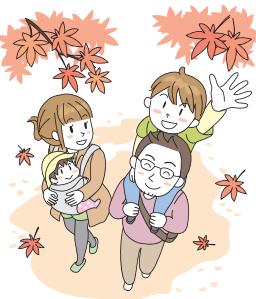
（単位：億円）

	令和4年度	令和3年度	増減額
○義務的経費	2,785	2,876	△91
●人件費	957	954	3
●扶助費*1	1,321	1,410	△89
●公債費（市債の借金返済費用）	507	512	△5
○投資的経費	619	443	176
●普通建設（補助）事業費*2	207	148	59
●普通建設（単独）事業費*3	409	292	117
○その他の経費	1,826	1,707	119
●物件費*4	747	661	86
●補助費等*5	380	328	52
●積立金*6	46	82	△36
●繰出金*7	373	349	24
○他	279	287	△8
合 計	5,230	5,027	203

*単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

<増減の主な内訳>（ ）は対前年度増減額

- 【義務的経費】** *1 扶助費（生活を社会全体で支えるためのお金）
- 子育て世帯等臨時特別支援事業費 …… 2億円（△117億円）
 - 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金 …… 24億円（△59億円）
 - 価格高騰緊急支援給付金 …… 48億円（+48億円）
 - 障害者介護給付等事業費 …… 196億円（+14億円）
 - 生活保護事業費 …… 362億円（+8億円）
- 【投資的経費】** *2 普通建設（補助）事業費（国からの補助金がある事業）
- スポーツ施設建設事業費 …… 43億円（+43億円）
 - 新清掃工場建設事業費 …… 21億円（+7億円）
- *3 普通建設（単独）事業費（市単独事業）
- 新庁舎整備事業費 …… 139億円（+69億円）
 - 環境保健研究所整備費 …… 19億円（+18億円）
- 【その他の経費】** *4 物件費（人件費、維持補修費、扶助費、補助費等以外のもの、目的別歳出）
- 新型コロナウイルスワクチン接種事業費 …… 124億円（+17億円）
 - 自宅療養事業 …… 23億円（+16億円）
- *5 補助費等（補助事業で要した経費支出）
- 下水道事業補助金 …… 18億円（+17億円）
- *6 積立金（基金に積み立てるための経費）
- 財政調整基金積立金 …… 16億円（△46億円）
- *7 繰出金（特別会計の不足分を一般会計から補填）



白鳥 誠
プロフィール

1958年（昭和33年1月30日生まれ）
1976年 千葉県立木更津高校卒業
1981年 立教大学を経て、そごう百貨店入社（1999年まで18年間、有楽町そごう勤務）
2003年 衆議院議員公設秘書
2007年（4月）千葉市議会議員選挙において緑区より出馬。初当選
現在 千葉市議会議員（無所属・5期目）



ご意見をお聞かせ下さい！
今回取り上げた問題等、市政に関わること何でも結構です。みなさんのご意見をお聞かせください。どうぞよろしく願いいたします。
E-mail : info@m-shiratori.jp
F a x : 043-307-4882

市政報告の
お知らせ **11月4日(土)**

11:00～12:00（鎌取コミュニティセンター1F 和室）
13:30～14:30（誉田公民館・工作室）
15:30～16:30（あすみが丘プラザ・会議室1）